

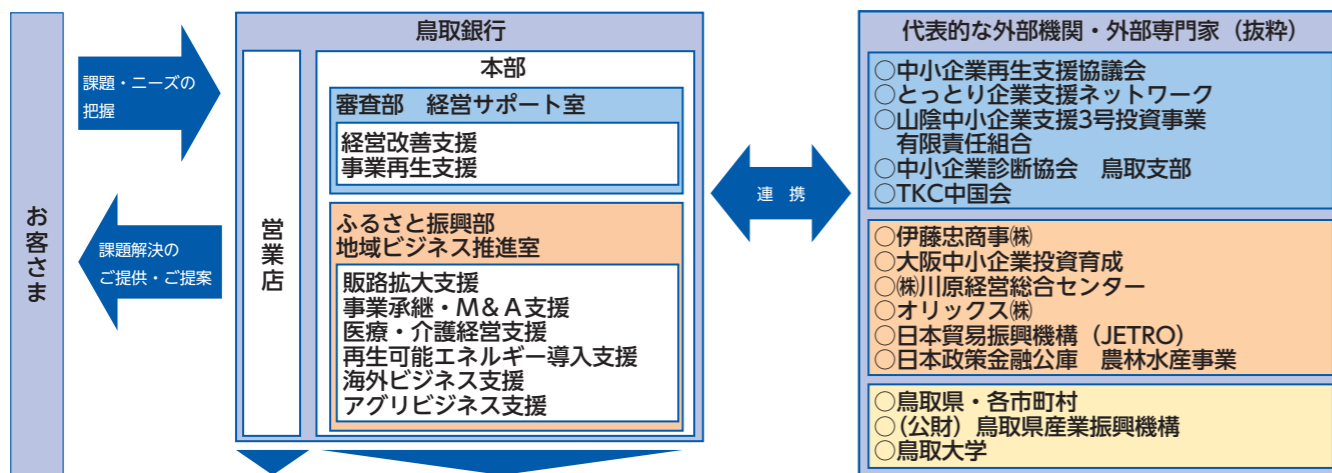
## 中小企業<sup>(※)</sup>の経営支援に関する取組み方針

当行では、中小企業の皆さまとの接点や日常的・継続的な信頼関係を一層強化するとともに、営業店と本部との連携によって、中小企業の皆さまの課題解決や経営支援に取り組んでまいります。  
また、行政や外部機関・外部専門家等とも連携し、中小企業の皆さまの経営支援とともに、地域経済の活性化や成長に向けて取り組んでまいります。

(※)小規模事業者を含みます。以下も同じです。

## 中小企業の経営支援に関する態勢整備

当行では、営業店、本部が一体となって中小企業の皆さまの経営支援に取り組んでいるほか、外部機関や外部専門家とも連携し、お客さまの課題解決のためのサポートを実施しております。



**経営支援検討会**  
お客さまの課題解決や経営改善支援に取り組むため、当行営業店や本部各部が連携し、お客さまの個別課題やニーズを把握・共有するとともに、販路拡大や課題解決に向けた経営支援策を検討。

## 中小企業の経営支援に関する取組状況

### 1. 創業・新規事業開拓の支援

#### ■創業・新事業支援への取組み

創業・新事業進出に関する融資商品の取組みや関連会社である「とっとりキャピタル(株)」が設立した『とっとりチャレンジ応援ファンド』を活用するなど、お取引先企業の創業・新事業進出のお手伝いを行っております。

◎創業・新事業支援関連融資の取組み実績

	平成24年度実績	
創業・新事業支援関連融資商品の取組み	100件	7.1億円
「とっとりチャレンジ応援ファンド」を通じた支援	5先	1.3億円

#### ■次世代経営者の会「社長塾」

平成11年より若手経営者・次世代経営者の方々を対象とした「社長塾」を継続して開催しております。

平成24年度は、事業計画立案や日本経済の状況等についての講義・講演会を開催したほか、アジアのハブとして経済成長するシンガポールを視察いたしました。



外部講師を招いた講演会



JETROシンガポール事務所による講演会



シンガポール現地工場視察

### 2. 成長段階における支援

#### ■販路拡大支援

お取引企業の皆さまに対するコンサルティング機能発揮の一環として、外部機関との連携や当行独自の顧客管理システムを活用したビジネスマッチングのほか、各種商談会の開催等を通じて販路拡大を支援しております。

◎販路拡大支援にかかる取組み

商談会・セミナー	時期	内容
とりぎん食品商談会	平成24年6月	パイヤー4社と山陰両県の食品関連企業32社が参加
企業発掘商談会 in 津山	平成24年9月	岡山県北地域の製造業者8社と鳥取県内の製造業者30社が参加
地方銀行フードセレクション2012	平成24年10月	東京ビッグサイトで開催され、当行お取引先企業4社がブース出展
ふるさと食材ブランディングセミナー	平成24年10月	ブランド化の取組み事例やプロモーション手法について説明
ビジネス・エンカレッジ・フェア2012	平成24年12月	グランキューブ大阪で開催され、当行お取引先企業7社・団体がブース出展
鳥取県食材フェア	平成24年12月 平成25年3月	ぐるなびと連携し、東京都内及び大阪府内のぐるなび加盟飲食店で鳥取県産食材をPR
ふるさと食材マッチングセミナー	平成25年3月	消費者の嗜好や食材の売り込み方法等を紹介



企業発掘商談会 in 津山



ビジネス・エンカレッジ・フェア2012

◎ビジネスマッチングの取組み件数

	平成24年度実績
ビジネスマッチング情報の提供件数 <sup>(※)</sup>	2,673件
ビジネスマッチング成約件数	105件

(※)ビジネスマッチング情報の提供件数は年間2,000件を目標に掲げ重点的に取り組んでおります。

### ▶▶▶ 「ぐるなび」との連携による地元食材の販路開拓支援(取組み事例)

業務委託契約を締結している株式会社ぐるなびと連携した様々な取組みにより、地元食材の販路開拓をお手伝いいたしました。

#### お取引先と飲食店とのマッチング「鳥取県食材フェア」

鳥取県産の食材を使用したメニューを提供し、県外に販路を求める地元生産者の販路拡大や県産食材の認知度向上を図ることを目的に、東京都内及び大阪府内のぐるなび加盟飲食店において「鳥取県食材フェア」を開催。

⇒ フェア終了後も一部の食材はレギュラーメニューとして定着

#### ぐるなびシェフによる生産地ツアー

東京都内のぐるなび加盟店より第一線で活躍するオーナーシェフを招き、生産地を巡るツアーを開催。

⇒ 一部の食材がメニュー化されることが決定

#### 提案力強化セミナー

食材のブランド化の取組み事例やプロモーション手法を学ぶ「ふるさと食材」ブランディングセミナーや、飲食店への提案営業活動を支援する「ふるさと食材」マッチングセミナーを開催。

#### 自治体との3者連携による食材プロデュース

自治体との3者連携により、地元生産者の販路拡大を目的とした食材プロデュース活動を展開。第1弾として、地元企業10社が参加し、ぐるなび加盟店のシェフに地元食材を使ったレシピ作成を依頼、飲食店へ提案するためのツール整備に取り組んだ。



鳥取県食材フェア



ぐるなびシェフによる生産地ツアー

### 3. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

経営改善計画の策定支援や外部機関との連携等を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めております。

#### ■ 経営改善支援の取組み

経営改善支援対象先に対し、審査部内の専門部署である経営サポート室と営業店が一体となって、対象先の問題点に対する解決策の策定・実施や進捗管理などを行っております。

◎ 経営改善支援による債務者区分ランクアップ(平成24年4月～平成25年3月) (単位:先数)

要 注 意 先	期初 債務者数 A	うち経営 改善支援 取組み先 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数			経営改善 支援取組み率 =α/A	ランクアップ 率 =β/α	再生計画 策定率 =δ/α
			αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数γ	αのうち再生計画を策定した先数δ	β			
正常先①	2,401	2	2	—	—	0.1%	0.0%	
うちその他要注意先②	1,768	91	19	64	71	5.1%	20.9%	
うち要管理先③	4	—	—	—	—	0.0%	0.0%	
破綻懸念先④	170	12	2	9	6	7.1%	16.7%	
実質破綻先⑤	101	1	—	—	—	1.0%	0.0%	
破綻先⑥	38	—	—	—	—	0.0%	0.0%	
小計(②～⑥の計)	2,081	104	21	73	77	5.0%	20.2%	
合計	4,482	106	21	75	77	2.4%	19.8%	

(※)債務者区分ランクアップ先数は平成24～平成26年度の3年間で30先のランクアップを目標に掲げ重点的に取り組んでおります。

#### ■ 事業再生支援の取組み

中小企業再生支援協議会と連携を図り、新たに3先について経営改善支援に向けた取組みを開始いたしました。  
また、中小企業の事業再生を実現することを目的に、平成25年1月に設立した事業再生ファンド「山陰中小企業支援3号投資事業有限責任組合」へ出資を行いました。

◎ 中小企業再生支援協議会の活用

	平成24年度実績
中小企業再生支援協議会への相談持込件数	3先

#### ▶▶▶ ABLを活用した資金繰り円滑化支援(取組み事例)

外部機関の専門的な知見に基づく経営改善計画の策定支援や、食肉在庫を担保とするABLを取組むなど、経営改善支援策を実施いたしました。

#### 経営改善支援実施前のA社の状況

食肉加工・販売業を営むA社は、個人消費の低迷などもあり、売上減少の歯止めと安定したキャッシュフローの確保が課題となっていたほか、過去に実施した設備投資などに伴う借入金の返済負担が資金繰りにも影響し始めたことから、資金繰りの改善を図るためにも、早期に経営改善計画の策定と取引金融機関との返済方法の見直しが必要となっていた。

#### 経営改善計画の策定支援

中小企業再生支援協議会と連携し、同協議会の専門的な知見を取り入れながら、「販路維持・拡大による売上回復」「在庫管理・経費管理の徹底による採算改善」等を骨子としたA社の経営改善計画の策定を支援した。

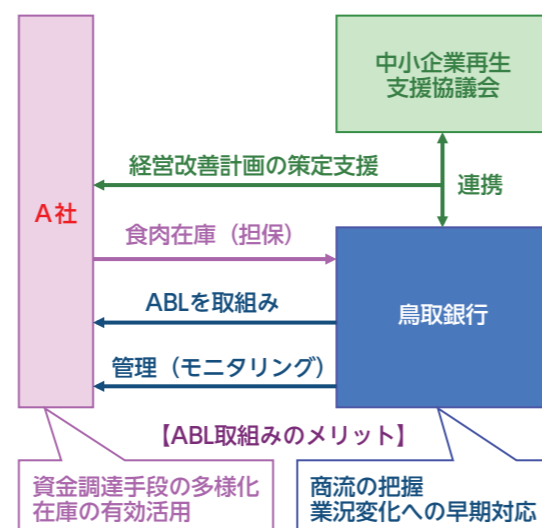
#### 資金繰りの円滑化支援

経営改善計画策定において、既存借入金の返済方法の見直しを立案する一方で、継続的に季節資金の発生が見込まれていたことから、**食肉在庫を有効活用した資金繰り円滑化策としてABLを選択・融資取組み**。

#### 経営改善支援による効果

外部機関の専門的な知見を取り入れることで、A社の問題点や改善策が明確となった。

また、食肉在庫を担保としたABLの導入により、A社は資金調達の選択肢が広がったほか、当行もA社の商流を詳細に把握することができ、業況変化への早期対応も可能となった。



### 地域の活性化に関する取組状況

行政や関係機関等と連携し、地域経済の活性化や成長に向けた様々な取組みを積極的に展開しております。

◎ 行政・関係機関等や行政施策と連携した取組み

項目	時期	内容
「鳥取大学みらい基金」へ寄附	平成24年4月	教育研究、学生支援及び社会貢献等に係る各種事業を支援する目的で実施
ととりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定の締結をコーディネート	平成24年6月	鳥取県と鳥取への進出企業との「ととりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定」の締結をコーディネート
「B-1グランプリ」、「白砂青松アダプトプログラム事業」へのボランティア参加	平成24年6月	鳥取市で開催された「B-1グランプリ」や松林の保全活動にボランティア参加
「鳥取砂丘 砂の美術館」現金封筒及びクリアファイルの作成	平成24年7月	地域の観光をPRするため作成し、当行主催のセミナーや商談会で配布
「まんが王国とっとり」応援ポスターの作成	平成24年8月	「国際まんが博」の開催に合わせ、当行行員のイメージを重ね合わせたキャラクターのポスターを作成
「鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー」の開催	平成24年11月	機能性食材の美容・健康分野への応用や産学連携による商品開発事例を紹介
「鳥取大学・鳥取銀行連携リエゾンセミナー」の開催	平成25年1月	鳥取大学と共同研究を行っている企業を講師に招き、産官学金との連携による成功事例について説明
「鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー」の開催	平成25年3月	リサイクル技術の活用方法や産学連携による素材研究及び開発事例を紹介



「鳥取大学みらい基金」への寄附(調印式)



鳥取大学・鳥取銀行連携セミナー



「まんが王国とっとり」応援ポスター

#### ▶▶▶ カーボン・オフセットへの取組み(取組み事例)

当行では、鳥取県と「ととりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定」を締結しているほか、「鳥取県J-VER地域コーディネーター」としてカーボン・オフセットの提案等を積極的に行い、地域の森林保全や地球温暖化防止に取り組んでおります。

